

3DCADを活用した 完全オーダーメイド デザイン仏具の提案

フラワー企画有限公司

事業類型
小規模型
試作開発等

革新的サービス
付加価値の向上
独自性・独創性の発揮
顧客満足度の向上

事業の概要

ペットの犬・猫は全国に約1,800万頭と推定され、この数は15歳未満の子供よりも多いと言われています*¹。特に、50代以降の世代で犬・猫の飼育率が高く、ペットの家族化が進んでおり、ペットと死別した後も、ペットの写真を焼き付けた墓碑や記念プレートにより思い出を残されています。このような中、新たなメモリアル商品という形で思い出を手元に置きたいというニーズが高まっており、3DCADを使い、顧客の思いをデザイン化する取り組みを行いました。

事業の内容 取組みの経緯・実施内容

当社は、30年以上も信楽の焼き物に携わってきました。そこで培った釉薬の技術と最新鋭のオンデマンド転写*²を用い、900度の高温で写真画像を陶板などに焼き付けています。そのため、陶器特有の温かみを感じさせる質感に加え、昇華転写*³と違い紫外線に影響されず半永久的に色褪せることがないという点を強みに、多くのペット霊園と提携し、ペットの写真を焼き付けた陶板や墓石の提供を行っています。

最近では、死別したペットの思い出を手元に置きたいという飼い主の気持ちに応えるために、本技術を展開し、自社ブランドのCeraliシリーズ（図1）を立ち上げています。

メモリアルガーデン*⁴（図1(a)）は、ベランダや庭におけるプランターサイズで、内部にペットの骨壺が納められるようになっており、いつでも愛しいペットに会いたいという飼い主の希望に応える形になっています。

また、記念プレートとして、Book型やハート型（同(b)）、さらにはマグカップやキーホルダー（同(c)）なども提供しています。

このような中、メモリアルガーデンの石碑や記念プレート、さらには遺骨容器をオリジナルなものにしたいという飼い主の声が高まっています。この声に応えるために、新たなメモリアル商品の開発を進めています。

これまで、当社でデザインしたスケッチや2DCAD図面を墓石や陶器の製作者に提示して、図1のような商品を開発してきました。しかし、デザイン性のより高い商品の開発には、デザインを行う当社と墓石や陶器の製作者の間の細部にこだわったすり合わせが必要となります。たとえば、写真を焼き付ける前後



(a)メモリアルガーデン



(b)Book型、ハート型記念プレート



(c)マグカップ、キーホルダー

図1. Ceraliシリーズ

でも商品の印象が異なる場合があります。

当社の商品は、飼い主のペットに対する思いをデザインを通じて表したものです。そのために3DCADを導入し、墓石や陶器の製作者と細部にこだわった商品の開発を進める取組みを行いました。

(※1) 一般社団法人ペットフード協会「2017年 全国犬猫飼育実態調査」

(※2) デザインデータから直接転写箔を製作する技術

(※3) 昇華型インク（分散染料インク）をプリントされた転写紙を、熱転写機（ヒートプレス機）にて、180℃～200℃の高温と圧力を加えることで素材に転写する方法

(※4) 意匠登録1596125 / 商標登録出願中 商願2017-085880

事業の成果 取組みの成果・今後の活動方針

◆3DCADによる思いのこもった商品の開発

現在、ペット霊園と提携し、霊園に設置してある既製の墓石に写真を転写した陶板を提供していますが、最近、供養の多様化としてペットが遊んでいた自宅の庭にお骨を埋めたい、霊園と離れた場所に住んでいる顧客でいつも近くにペットの存在を感じられる様、手元に置きたいなどの要望が多くあります。

まず、自宅用墓と設定し、コンパクトで設置場所に応じたメモリアルストーン（表1の試作品1, 2）を試作しました。

さらに、信楽の地場産業である焼き物を利用して、形状の自由度が大きい陶器を、オブジェ感覚で設置可能な容器としてデザインしました（同試作品3, 4）。

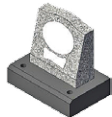
ペットの写真を焼き付けた陶板は、四角だけでなく、ペット霊園をご利用されている顧客の要望が多かったハート型・丸型・楕円型もデザインしました。

試作品1は、墓石タテ型で、設置場所として花壇の中や樹木のそばなどを想定しています。試作品2は、墓石平小型で、設置場所としては室内を想定し、女性でも簡単に持ち運び出来る大きさ・重量としたものです。

容器の一つは、動物型のものです（同試作品3）、飼っていた猫が手を合わせたデザインとなっており、骨壺や思ひ出の品を納められるようになっています。

もう一つの容器は、筒型のものですが（同試作品4）、敢えてシンプルなデザインとして、設置場所の自由度が高いものとししました。動物型の試作品については、デザインの細部を陶器製作で忠実に表現できることが、最終完成品の可愛らしさに通じます。3DCADを用いることで、デザイン側（当社）と陶器製作側の十分な意思疎通が可能となり、デザイン通りの仕上がりとなりました。

表1. 3DCADによる試作例

	3DCAD図面	墓石・陶器製作	最終完成品
試作品1 メモリアル ストーン大			
試作品2 メモリアル ストーン小			
試作品3 動物型容器			
試作品4 筒型容器			

◆今後

今回開発した試作品を全国のペット霊園への営業活動や、ペット葬祭展示会やエンディング産業展に出展することで、拡売を進めていく予定です。さらに、顧客への提案ツールとして、3DCAD立体造形図面をタブレットで提供することで、デザインを実感頂ける取組みも行いたいと考えています。

会 社 概 要

企業名	フラワー企画有限会社	代表者名	花岡 しず
住所（本社）	〒529-1812 滋賀県甲賀市信楽町神山1409-2	設立年月日	昭和59年6月22日
連絡先	TEL：0748-82-2611 FAX：0748-82-2611	企業HP	http://www.flower-kikaku.co.jp/
資本金	資本金：500万円 従業員数：3人	業 種	その他の事業サービス ガラス工事業
事業担当者	部署・氏名：取締役 花岡 重喜 TEL：0748-82-2611	E-Mail	cerali@flower-kikaku.co.jp